

めぐみ厚生センター センターだより

第 329 号
発行 2012年5月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林 恵一
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>



平成二十三年度NHK歳末たすけあい募金配分の申請募集がありましたの

NHK歳末たすけあい募金配分にて『布団乾燥機』が整備できた

で、職員に、利用者の方々に快適な生活を送っていただくために必要なものはと尋ねたところ、

「是非、布団乾燥機を申請してください。」との回答でした。そういえば、十年前ほど前に、布団乾燥機が壊れたので、新しいものを購入してほしいとの要望があったのですが、単体で百万円を超えるような物品

利用者の皆さん大喜びです

は、空調機器、調理機器、OA機器、防災機器など、運営に最低限必要なもののみとの考えで、家庭用の布団乾燥機を数台購入し代用することで我慢してもらったことを思い出しました。今は十年前より高齢化が進んで、濡れた布団を乾燥させ、気持ちよく休んでいたいたくために、支援現場でかなりの苦労があるだろうと感じました。

申請した『布団乾燥機』は配分決定をしていただきました。十年越しの願いが叶いました。

第二次大戦後間もない、昭和二十二年より始まった『共同募金運動』のことですが、六十五年を経て、今この歴史ある運動を通し、温かい気持ちを届けてくださる多くの皆様がいらっしゃることを覚え、感謝申し上げますと共に、『共同募金会』の今後の末永いご活躍を祈念申し上げます。また、障がいを持たれた利用者の皆様の健康と幸せのために「共に生きる」理念の下、私たち職員一同、日々職務に励む所存ですので、今後ともご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。最後に『布団乾燥機』を大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

富士学園 施設長 川崎俊朗

めぐみ園

活動一班 花見



花より弁当
園では、
千潟公
シバ桜が
見頃でと
てもきれ
いで最高
でした!
(キター)

四月十二日、天候に恵まれ、空港公園まで花見に外出しました。
桜は少し時期が遅い様子でしたが、青空と涼しい風が吹く中で、お弁当をみんなで美味しく頂き、とても楽しい花見のひとつとなりました。
ゆつくりとした時間を過ごし、有志の方々は展示用の飛行機を見学に行き感動されていました。
また時間があり、千潟公園に行き皆さんが好まれている缶コーヒーを購入し飲み喜ばれていました。



うまか、うまか

元気いっぱい
そよかぜ (女性) 38名



今年もよろしく
せせらぎ (男性) 42名

今年度のオールキャストです

介護講習

四月二十六日、園内研修として特別養護老人ホームの介護職員を招き、介護(基本的介護)について講義と実技、実践を学びました。

講義内容は、「つばみ荘での介護」というテーマで利用者の自立支援を目指し、本人の意志、希望、家族の希望を大切にしながら利用者の皆さんに信頼されること、また日々の生活が快適であるように全職員、及び医療機関などと連携を密にしているとお話しました。



実技では、ベッド上の支援を中心に体位交換や着脱、車椅子からベッドへ、ベッドから車椅子に移乗など支援する側、される側の気持ちも理解しながら学ぶことができ、今後の支援に活かしたいとおもいます。

(マザー)

どりらむ

☆プリン作り 四月十九日☆

どりらむ・地域活動支援センター合同で月一回の調理を行いました。

プリンの素の粉をボールに入れたところから皆で協力して行いました。支援員が牛乳の分量を量ってボールに入れると交替しながら混ぜ合わせました。プリン液を鍋にかけると休むことなく混ぜてくれるMさんでしたが、鍋が沸騰する間もなく混ぜてくれるため休み休み行ってもらいました。液を型に流し込むとしばらく冷蔵庫で冷やしカラメルシロップをかけて出来上がりです。
出来あがったプリンはその日の利用者で頂きました。作るのも皆さん楽しんで頂きましたが、食べる時の笑顔はとても輝いていました。(つじ)



おいしいな～

ふれあい

演奏会に招待(めぐみ園)

三月二十五日、思斉館中学部吹奏楽部定期演奏会に利用者五名、職員一名招待を受けました。今年もあたたかく出迎えてもらい

I部 クラッシック

II部 マーチング

III部 ポピュラーステージ

迫力ある演奏、演技にとっても感動致しました。



うございました。

ソロ演奏での卒業生(三年生)の紹介は最高に素敵でした。これから皆さんのご活躍を心からお祈り致します。
楽しいステージを本当にありがとうございます。(マザー)

聖句

兄弟たち、あなたがたにお願いします。あなたがたの間で労苦し、主に結ばれた者として導き戒めている人々を重んじ、またそのように働いてくれるのですから愛をもって心から尊敬しなさい。互いに平和に過ご

(テサロニケの信徒への手紙 五章十二節～十三節)

★新任職員紹介

めぐみ園



生活支援員 金森 星奈
抱負：利用者の方と日々楽しく生活できるように、精一杯頑張ります。



生活支援員 古賀 愛梨
抱負：信頼される支援員を目指して、日々笑顔で頑張りたいと思います。



生活支援員 古川めぐみ
抱負：笑顔を忘れず、利用者の方と楽しく過ごせるよう支援していきたいと思えます。



生活支援員 川内 綾乃
抱負：利用者の方たちが毎日楽しく快適に生活できるように心をこめて支援したいと思えます。



生活支援員 佐野 祐子
抱負：明るく元気に頑張ります。



生活支援員 山口志のぶ
抱負：笑顔と丁寧をモットーに頑張ります。よろしく願います。

ピースハイム



支援員 馬場 幸子
抱負：利用者の方々が笑顔で生活できるように努めます。



支援員 川口千亜紀
抱負：四十年振りに戻ってまいりました。懐かしい方々に逢えてタイムスリップしたようです。(もう少し頑張らせて下さい)



支援員 江口 理恵
抱負：明るく元気が私のモットーです。人との出会いを大切にしていきたいです。

皆様ありがとうございました(三・四月份)

◎法人へ

●藤永正弘様より 寄付

●栗林恵一様より 寄付

●川崎俊朗様より 寄付

◎めぐみ園へ

●千綿恵美子様より タオルを多数寄贈

●六座町ふれあい飛梅会様より 雑巾を多数寄贈

●戸上電機労働組合様より 雑巾を多数寄贈

◎富士学園へ

●サンクリーン様より 毛布寄付

何でもコーナー

天体ショー

「金環日食」

二〇一二年五月二十一日に、日本列島で金環日食が観測できます。日本の陸地では、一九八七年九月二十三日に沖縄本島で見られて以来です。

この日は、全国で部分日食が、九州南部から関東地方まで帯状に金環日食が見ることが出来ます。

「日食」は、太陽の手前を月が横切るために、太陽の一部または全部が月によって隠される現象です。

佐賀では、日食開始が六時十五分、日食最大が七時二十四分、日食終了が八時四十五分となっています。日食観測用グラスを用いて、安全に観測しましょう。(ツインP)

あ と が き

今年、七月二十七日から、第三十回夏季オリンピックがロンドンで開催されます。前回の北京大会から野球・ソフトボールが除外されましたが、女子サッカー・水泳・体操など、金メダルが期待されています。北京の金九・銀六・銅十を上回ることができるか? 暑い夏が待ち遠しい!

(ツインP)